第９回アディクション心理臨床研修会
生きることとアディクション
～トラウマ、自傷、薬物依存～

開催日時　：　2021年8月1日（日）10:00～16:00

企画委員会：　第４期前期　アディクション専門委員会

開催方法　：　オンライン開催

◆企画主旨◆

　臨床心理士が活動する、どの分野・領域にもアディクション問題が潜んでいる。アディクション心理臨床研修会では、幅広い臨床心理士にアディクションアプローチに触れていただくことを目的とし、特に、当事者の生の体験談を聴くことを重視している。これまで開催した研修会でも毎回、当事者の話は常に強い印象をもって受け止められてきた。アディクションから回復することがどれだけ地道で大変な作業であるかを知り、また、その作業を続けている当事者の存在を知ることで、我々自身もエンパワーされている。

　今回は、2016年に覚せい剤所持で逮捕された体験を持つ、高知東生氏をお招きする。日本では薬物依存症は、疾患であるよりも犯罪として扱われ、芸能人だった高知氏は激しいバッシングに曝された。この絶望と人間不信の中から回復の道につながり、機能不全家庭で育ったAC・自死遺族でもある自分と向き合ってきた体験を語っていただく。

　午後には、アディクション領域の最前線で臨床・研究を実践されている松本俊彦先生をお招きし、臨床心理士にとって必要な知識やスキルについて講義をしていただく。その後、松本先生と当委員会の信田さよ子委員長との対談で、さらに学びを深めたい。

主催

一般社団法人　日本臨床心理士会

アディクション専門委員会

◆ 開催内容

午前の部

午前の部　（10:00～10:05）		
オリエンテーション	信田さよ子 委員長より開会の挨拶	
午前の部（１）　（10:05～10:20）		
10:05～10:20	テーマ	なぜ、当事者の話を聴くことが大切か
	講　師	河西　有奈　（白峰クリニック　／アディクション委員会・委員）
10:20～12:00	テーマ	生き直す　～私は一人ではない～
	講　師	高知　東生　（ASK認定依存症予防教育アドバイザー）
11:30～11:35	**<< 5分☆ 小　休　憩 >>**	
内　容	河西委員が「なぜ、当事者の話を聴くことが大切か」を話した後、当事者の高知氏が「生き直す　～私は一人ではない～」と題して体験を語る。薬物依存症がスティグマを伴う病気であること、背景にある生きづらさは私たち臨床心理士が見落としてならない視点であることなどを、当事者の体験談に学ぶ。そして、フロアからの感想や質疑応答を交えて、依存症予防教育についても考えたい、	
司　会	奥田　由子（守山こころのクリニック、大津市保健所　／アディクション委員会・委員）	
12:00～13:00	**<< ６０分☆　お　昼　休　憩 >>**	

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

Copyright(C) Japanese Society of Certified Clinical Psychologists All Rights Reserved.

◆ 開催内容

午後の部

午後の部　（13:00～13:05）		
オリエンテーション	司会より	
午前の部　（13:05～16:00）		
13:05～14:05	テーマ	生きることとアディクション　～トラウマ、自傷、薬物依存～
	講　師	松本　俊彦（国立精神・神経医療研究センター）
14:05～14:15	**<<10分☆　小　休　憩　>>**	
14:15～15:30	対　談	・松本　俊彦　（国立精神・神経医療研究センター） ・信田　さよ子（原宿カウンセリングセンター　／アディクション委員会・委員長）
内　容	アディクションは人間が生きることと深く結びつき、特に、薬物への依存は人類の歴史とともに古くから存在する。また、トラウマや自傷とも関連している。松本俊彦先生に講演していただいた後、信田さよ子委員長との対談で、このテーマを深めたい。	
司　会	三原　聡子（久里浜医療センター　／アディクション委員会・委員）	
アンケート記入		

Copyright(C) Japanese Society of Certified Clinical Psychologists All Rights Reserved.

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（１）

・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomを経験されている方を対象にしています。
初めてZoomを利用される方も基本的な使用方法を理解した上でご参加下さい。
参考情報 ⇒ Zoomウェビナー参加方法　：https://bit.ly/3h45tCK
なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。

・パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。
スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。

・有線または無線ブロードバンド回線が必須となります。

・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、研修中に表示される合い言葉を
最後のアンケートにお答えください。

・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に
受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。
参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・
開催中の対応はできません。

Copyright(C) Japanese Society of Certified Clinical
Psychologists All Rights Reserved.

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（２）

・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。
https://zoom.us/download#client_4meeting
また、アプリケーションインストール後に１度接続テストをしてみて下さい。
https://zoom.us/test

・Zoomのシステム要件は、こちらを参照ください。

・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。

・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。

・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。

・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。

・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

Copyright(C) Japanese Society of Certified Clinical Psychologists All Rights Reserved.

◆ 申込から参加までの流れ

・申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。
自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、
参加費のお支払い方法等をお知らせしています。
なお、研修会・講座番号と受付番号は、下記のとおりZoomの事前登録手続きの際に必要となりますので、
事前登録が完了するまでメールを保管してください。

・お申込みから１週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。

・参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で２営業日を要します。

・参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。
オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている
期日までに事前登録の手続きをお願いします。
なお、事前登録の際に、自動返信メールでお知らせした研修会・講座番号と受付番号を入力していただきます。

・事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくことになりますので、
研修会が終了するまでメールを保管してください。

・研修会開催日の１営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。

※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。
事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。
・no-reply@zoom.us
・kouza@jsccp.jp

Copyright(C) Japanese Society of Certified Clinical Psychologists All Rights Reserved.